

科目名	中国語Ⅲ	
担当者	谷口 明夫 / TANIGUCHI, Akio	
科目情報	外国語（中国語） / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	中国語Ⅰ・中国語Ⅱで学んだことを基礎として、更に語彙を増やし、新しい文法と表現を学びます。簡単な文章を読んで書く練習もします。
	到達目標	(1) “跟”，“和”，“給”などの介詞や“要”、“應該”、“敢”などの助動詞を使えるようになる。 (2) 結果補語・様態補語を理解し使えるようになる。 (3) “把”を使う処置文を理解し使えるようになる。
授業計画	(1) オリエンテーション 第9課までの復習 第10課本文の朗読と訳 (2) 第10課 本文朗読 新出単語の解説 「～したい」 (3) 同上 復習 練習問題 (4) 第11課 本文朗読 単語の解説 反復疑問と選択疑問 (5) 同上 身長などの言い方 (6) 同上 復習 練習問題 (7) 第12課 本文朗読 単語の解説 「～と～」・「～すべきだ」現 (8) 同上 「～をする勇氣がある」の表現と結果補語 (9) 同上 復習 練習問題 (10) 第13課 本文朗読 単語の解説 可能補語の表現 (11) 同上 金銭の言い方、値段の聞き方 (12) 同上 復習 練習問題 (13) 第14課 本文朗読 単語の解説 「少し～する」 (14) 同上 「～を～する」 “把”を使った処置文 (15) 同上 練習問題 総まとめ	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・文法を復習し、新出単語を記憶する。 ・テキストの本文を何度も朗読して、書き写す。
使用教材・参考文献	【教】Live China講師グループ＋郭雲輝『ぼくのせんせいー中国語しゃべるねっと倶楽部』朝日出版社 2006年	
成績評価方法と基準	発音:10点 筆記試験:90点 欠席1回につき3点減点。 出席が3分の2に満たない場合、失格となります。	
備考	中国語Ⅰと中国語Ⅱを受講して合格したか、またはそれと同等の力があると認められる人が受講できます。 『読書』課題については、定期試験で、指定の文献を読んでおけば答えられる問題を出します。	